

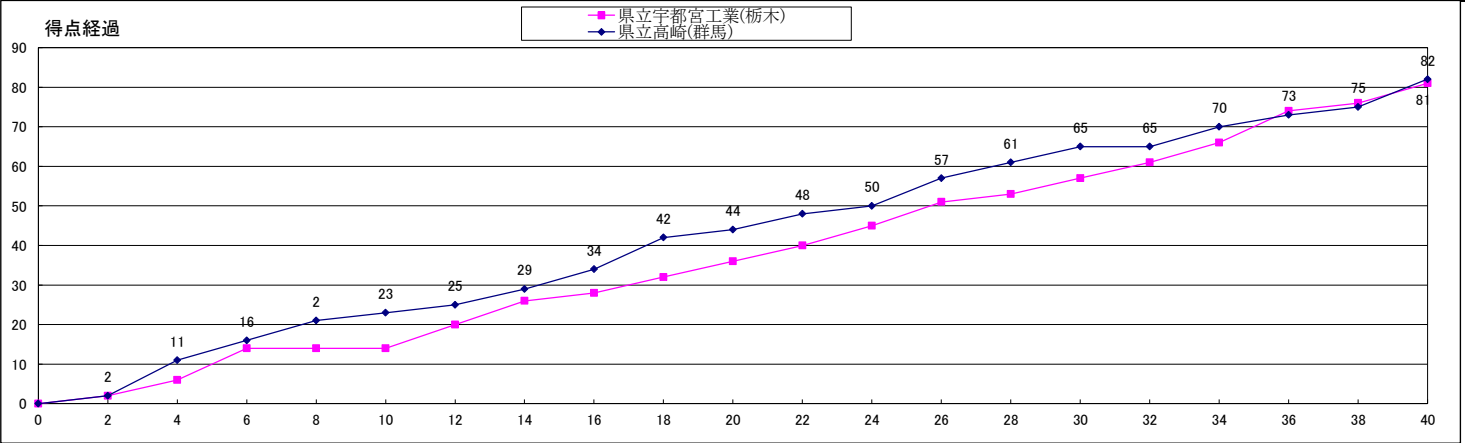
試合No.	B5	大会名	平成27年度 第26回 関東高等学校バスケットボール新人大会								
		期 日	平成28年 2月 6日(土)			会 場		小田原アリーナ			
男子2回戦		主 審	三好 啓太(千)			副 審		長谷川 裕(神)			
		チー ム 名			1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
		県立宇都宮工業(栃木)			14	22	21	24			81
		県立高崎(群馬)			23	21	21	17			82

県立宇都宮工業(栃木)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
渡辺 翔太	*4	28	7	23	30%	3	13	23%	1	2	50%	1	3	1	5	0	1	2
深田 匠満	*5	20	0	2	0%	9	15	60%	2	3	67%	10	13	1	4	2	1	2
安納 駿	*6	20	0	0		10	25	40%	0	0		2	2	0	1	1	0	2
藤井 時生	*7	5	1	2	50%	1	6	17%	0	0		1	3	0	2	0	0	1
三河 寛太	8	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
田代 航	*9	8	0	0		4	6	67%	0	0		5	1	1	2	0	0	0
吉原 慶	10																	
軽部 勝大	11																	
金久保 鉦介	12																	
安藤 幹人	13																	
打田 大騎	14																	
松島 開	15																	
長濱 聡	16																	
小野 恭士朗	17																	
三原 広大	18																	
コーチ	千村 隆																	
合計		81	8	27	30%	27	65	42%	3	5	60%	19	22	3	14	3	2	7

県立高崎(群馬)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
毛呂 駿臣	*4	15	1	1	100%	6	9	67%	0	0		0	6	2	1	0	3	2
野本 大智	*5	20	2	4	50%	6	13	46%	2	2	100%	5	8	3	1	3	6	4
設楽 航希	*6	16	0	4	0%	8	12	67%	0	0		1	1	4	2	0	4	1
坂東 俊紀	*7	13	0	1	0%	6	14	43%	1	1	100%	0	4	5	3	1	2	2
青山 翼	*8	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	1	0	0	0	0
栗原 健	9																	
清水 大雅	10	7	1	3	33%	2	6	33%	0	0		1	7	0	2	0	4	0
狩野 元	11	11	2	5	40%	2	4	50%	1	1	100%	0	2	2	3	0	2	2
青柳 良典	12																	
南雲 陸	13																	
鈴木 亜蘭	14	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	2	0
武藤 永佳	15	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
土屋 友人	16																	
吉田 秀斗	17																	
山岸 大祐	18																	
コーチ	渡部 健一郎																	
合 計		82	6	18	33%	30	59	51%	4	4	100%	7	28	17	12	4	23	11



戦評

1P 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。お互い思い切りの良い攻撃で得点を重ね、オフェンシブな展開となる。中盤、相手のミスから早い展開で得点を重ねた県立高崎が23-14とリードして1Pを終える。

2P 開始から宇都宮工業④が2本の3ptsを決め点差を縮め互角の展開となる。運動量で勝る県立高崎が相手のミスを見逃さず早い展開からリードを広げにかかるが、宇都宮工業もアグレッシブにゴールを狙い続けそれを許さない。36-44県立高崎のリードで前半を終える。

3P 序盤ディフェンスの足が止まる県立高崎に対し、宇都宮工業が点差を縮めていく。しかし県立高崎も要所では確実に得点し相手の追い上げを許さない。点差は変わらず57-65県立高崎のリードで最終ピリオドへ。

4P 開始早々3-2ゾーンに変えた宇都宮工業がリズムをつかみ徐々に点差を縮めていく。残り4分ついに同点に迫いつくと、県立高崎がたまたまタイムアウト。その後一進一退の攻防となるも最後まで集中力を切らさなかった県立高崎が82-81で勝利を収めた。